

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	小波津 潮 (なは立志会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 道路管理行政について 2 福祉行政について	(1) 千葉市では道路管理において「市民からの声を共有し、合理的、効率的に解決することを目指す仕組み「ちばレポ」(ちば市民協働レポート)があり、非常に素晴らしい取り組みであるとする。那覇市での道路管理においても、同様の仕組みづくりができないかと考えるが当局の見解を伺う (2) 千葉市の取り組みは他自治体からの関心が高く、今後、複数自治体とコンソーシアムを組織する予定である。本市もコンソーシアムに加入してみてはどうか伺う 更生支援・再犯防止対策の取り組みについて以下伺う (1) 本市の地方再犯防止推進計画の策定状況を伺う (2) 再犯性の高い窃盗や薬物使用犯罪等の危険性に関する市の現状認識と取り組みを伺う (3) 出所者や保護観察少年の社会復帰支援の体制と取り組みを伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 那覇市立病院周辺の都市計画行政について 4 子ども・若者行政について	那覇市立病院の現地建て替えの方針が固まり、その計画が進められようとしているが以下の点について伺う (1) 現在駐車場への出入り口となっている市道の課題について見解を伺う (2) モノレールの延長開通により、首里石嶺町、浦添市からのアクセスはよくなるが、他の地域からのアクセス、とりわけバス路線について見解を伺う 「なーふぁぬわらび・わかむん計画（那覇市青少年育成総合施策）」について伺う。本計画は平成27年度～平成31年度までの計画であるが、見直し、再構想は行うのか伺う 【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 31 年 2 月 25 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	久 高 友 弘 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	1 佐藤惣之助 の詩歌碑の移 設について	(1) 佐藤惣之助の詩歌碑の移設について、赤平町自治会との調整途中で自治会長の交代があった。現在自治会との話し合いがどのような形で進行しているのか。また、移設場所についても県と納得のいくような話し合いがなされているのか、伺う (2) 新年度予算で移設工事の設計費が計上されており、当局の本気度を感じている。そこで、今後の移設工事への取り組みと川崎市民の期待に対する那覇市の決意を示していただきたい (3) 佐藤惣之助の地元、川崎市では移設の手伝いをしたいということで、既に 100 万円以上の寄付金が集まっており、説明板の設置はまかせていただきたい旨の要望があった。そこで、設計の時に説明板の設置方法や説明板の内容についても、両市が話し合いをしていただきたいと思うが、那覇市の考えをお聞かせいただきたい
		2 桜まつりに ついて	(1) 与儀公園のなはさくらまつりと漫湖公園の那覇美らさくらまつりは、いつから行われているか。伺う (2) 両さくらまつりの桜の本数と集客数を伺う (3) 行政としてさくらまつりにふさわしい場所づくりをしているか。伺う (4) さくらまつりに補助金を出しているか。伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 31 年 2 月 25 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	新 垣 淑 豊 (自 民 党)	1 本について	(1) 市内小中学校の学校図書館の現状について伺う (2) 市立図書館の現状について伺う (3) 市内書店の推移について伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 買い物難民について	市内における高齢者及び障がい者などの、移動が困難で買い物に困っている地域について、現状と市の見解を伺う
		3 児童相談所の設置について	児童相談所の設置を検討していない、県への人材派遣育成も検討していない旨の答弁を昨年 6 月定例会でいただいたが、その後も子どもたちの虐待など、多くの悲惨な事件を受けて方針に変わりはないか、また改めて設置しない理由を端的に伺う
		4 校区まちづくり協議会について	校区まちづくり協議会の現状課題についての認識を伺う
		5 地域コミュニティに関する職員意識アンケートについて	2018 年 2 月定例会に地域コミュニティに関する職員意識アンケートの提案を行った。本年 1 月に取りまとめを行ったと聞いている。内容についての分析と見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 31 年 2 月 25 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	奥 間 綾 乃 (なは立志会)	1 DV 防止に 向けた対策に ついて	平成 29 年 12 月定例会にて第 4 次那覇市男女共 同参画計画へDV 防止基本計画を盛り込むとの 答弁を受けた。その後の進捗を問う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 食品衛生行 政について	那覇市HACCP（ハサップ）普及推進事業に ついて問う (1) 事業概要を問う (2) HACCP 導入により期待できる効果を 問う
		3 公園行政に ついて	福州園再整備事業について問う (1) 過去 3 年間の来場客数を問う (2) 再整備を必要とする理由を問う (3) 再整備に必要な予算額を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 31 年 2 月 25 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	清 水 磨 男 (ニ ラ イ)	1 主権について	河野外務大臣は、ミュンヘン安全保障会議において「海兵隊をサンディエゴに置くより沖縄に置く方が安上がり、それが同盟における負担分担」という発言を行ったという報告がある。事実であれば、重要にして慎重に考えるべき同盟の本質を金銭で評価する低劣な発言であり、何よりも「日本に置く方が」ではなく「沖縄に置く方が」というさもしい発想には寂しい限りであると考えている。報告が誤りであればとも期待するが、このような捉え方への那覇市の考えを伺う
		2 奥武山公園のサッカースタジアム整備に伴う那覇市の取り組みについて	リーダーシップをもって取り組む状況について伺う
		3 動物行政について	屋外（地域）に暮らしている猫への餌やりについて伺う
		4 行政改革について	(1) 押印の省略や性別記入の省略について進展を伺う (2) 窓口でのキャッシュレスは可能か伺う (3) NAHAマラソンでのひよこの部（仮称）を提案するが考えを伺う
		5 道路行政について	(1) 渋滞の解消の責務の所在を伺う (2) 視覚障がい者用誘導ブロックの総点検は行ったことがあるのか伺う (3) 道路を利用したイベントは可能か伺う (4) 久茂地川沿いの整備を行っているが、地域の要望の反映を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

一般質問（４日目） 平成 31 年 2 月 25 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 ひとり親家庭支援について	(1) 那覇市母子生活支援センターさくらの事業内容と実績そして評価を問う (2) 「ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業」について、政策説明資料をみると実績が少ないが、その理由と今後の取り組みを問う
		2 健康行政について	(1) 「骨髄移植ドナー支援事業」の取り組み状況を問う (2) 2019 年施政方針にある「骨髄移植等により免疫が消失した 20 歳未満の市民への予防接種再接種への助成について」予算額の根拠と助成の方法について問う
		3 福祉行政について	(1) 人工内耳について ① 那覇市内における人工内耳装用者の人数を問う ② 機器の維持管理に要する費用の負担軽減を図るため、人工内耳体外機の買い替えや人工内耳用電池の助成について、那覇市の現状を問う (2) 今月 1 日に市内事業所に向けた「那覇市高齢者虐待防止研修」が、ちゃーがんじゅう課主催ではじめて行われた。研修の概要と評価を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（４日目） 平成 31 年 2 月 25 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 県民投票について	直接民主主義の参政権を行使して、国策に県民の意思をきっぱりと示した辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票の結果を問う
		2 福祉・教育行政について	保育、保健医療、教育、就労支援等の関係機関と連携した発達支援の拡充が求められている (1) 身体障害者福祉手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付状況を問う (2) 市内の特別支援学級在籍者数を問う (3) 発達障がい特別支援学級在籍の児童生徒数を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 平成 31 年 2 月 25 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	栗 國 彰 (自 民 党)	1 市営住宅行政について	(1) 真地市営住宅建替事業の概要と進捗状況について伺う (2) 入居者で 65 歳以上世帯と一人暮らしの世帯内訳 (3) 団地の入居者で訪問介護、看護を受けている人数とデイサービス通所に通っている人数
		2 公園行政について	(1) 識名公園整備について、平成 30 年 9 月定例会で公園整備の完成は、平成 33 年度と答弁しているが、今でも変更はないのか、進捗状況を伺う (2) 公園完成に際し、那覇市民体育館の駐車場拡張の計画はあるのか伺う
		3 道路行政について	(1) 本市の道路ボランティア団体の登録は、何団体か伺う (2) 登録団体に対し、どのような支援等を行っているか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（４日目） 平成 31 年 2 月 25 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	前 泊 美 紀 (無所属の会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 多様性を尊重する人権先進都市なはへの取り組みについて	平成 27 年 7 月の「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言（レインボーなは宣言）から約 3 年半、平成 28 年 7 月の那覇市パートナーシップ登録制度の開始から約 2 年半が経った ダイバーシティの拡がりと今後の展開について、以下を問う (1) 市の施策に関して、次を問う ① 市は「『那覇市パートナーシップ登録』制度へのご理解とご協力について」とした依頼文を平成 28 年 7 月、市内団体・企業等へ配信している。その効果等とその後の働きかけについて ② 介護、医療関係者、民生委員・児童委員等への研修など、福祉分野における取り組み (2) ライフステージに照らし、パートナーシップ制度でカバーできない課題は何か (3) パートナーシップ条例に関連しては、世田谷区が、多様性を認め合い、人権を尊重するとともに、男女共同参画・多文化共生の地域社会の実現を目指す「世田谷区多様性を認め合い男女共同参画と多文化共生を推進する条例」を平成 30 年に制定した 多様性を尊重する本市の意思を明確化し、誰もが安心して訪れることができる国際観光交流都市としてのブランディングの観点からも、同様な条例制定を提案する 市の見解を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 市民サービスの充実と効率的で効果的な行政運営について 3 那覇市立病院新病院建設基本構想について	多様化・複雑化する住民ニーズに対応し行政需要が増大する昨今、政策法務など幅広い視点からの法的検討を踏まえた行政の対応が迫られている 市民ニーズに的確かつ迅速に対応するため、弁護士や法科大学院修了者など高い法務能力を有する者の任期付採用や職員採用を実施してはどうか 同構想案では、主要5疾病の一つである精神疾患の診療機能の方向性について、 「○ 外来は原則として廃止し、一般的な症例は、近隣の精神病院での対応を前提とする。」 「○ 救急患者、入院患者の合併症に対応できるレベルの機能整備を図る。」 としている 現状と課題を問う。とりわけ、「救急患者、入院患者の合併症」とそれに「対応できるレベルの機能整備」について、詳細を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長